

POWTEX[®] 2023

国際粉体工業展大阪2023

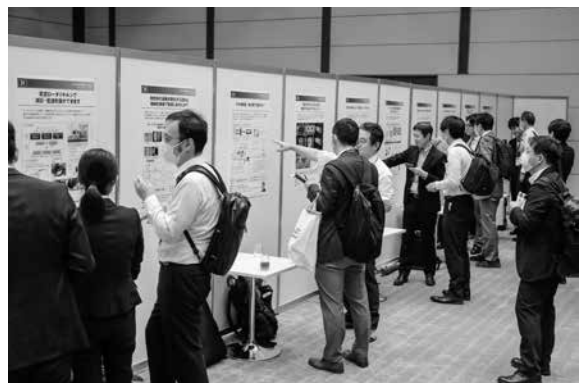
併設：未来材料・粉体シミュレーションゾーン

結果報告書

2023 年 10 月 11 日（水）～13 日（金） | インテックス大阪 4・5 号館
2023 年 9 月 27 日（水）～11 月 10 日（金） | オンライン開催

主催：  **APPIE** 一般社団法人日本粉体工業技術協会

<https://www.appie.or.jp>



目次

全体開催概要	2
開催結果概要	3
オープニングセレモニー、開催記念レセプション	12
PX ステーション	13
併催イベント	15
同時開催・併催企画	23
広報宣伝活動	27
主催者－一般社団法人日本粉体工業技術協会コーナー	30
出展社一覧	31
会場図	34
大阪粉体工業展委員会名簿	36

全体開催概要

1. 名 称 : **POWTEX®2023** 国際粉体工業展大阪 2023
併設 : 未来材料・粉体シミュレーションゾーン
2. 開催テーマ 
3. 会期・会場 : **【リアル&オンラインのハイブリッド開催】**
2023 年 10 月 11 日 (水) ~13 日 (金) インテックス大阪 4・5 号館
10:00~17:00 (最終日 13 日 (金) は 16:30 まで) (〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北 1-5-102)

2023 年 9 月 27 日 (水) ~11 月 10 日 (金) オンライン開催
10:00 17:00
4. 主 催 : 一般社団法人日本粉体工業技術協会
5. 同時開催展 : FABEX 関西 2023 (業務用食品・食材・機器・容器の総合見本市) 主催 : 日本食糧新聞社
6. 後 援 : 経済産業省近畿経済産業局、農林水産省、文部科学省、大阪府、大阪市、
大阪商工会議所、国立研究開発法人産業技術総合研究所 関西センター、
地方独立行政法人大阪産業技術研究所、公益財団法人関西・大阪 21 世紀協会、
一般財団法人大阪科学技術センター、一般社団法人ナノテクノロジービジネス推進協議会、ナノ学会
7. 特別協賛 : 一般社団法人粉体工学会、公益社団法人化学工学会、日刊工業新聞社
8. 協 賛 : 大阪科学機器協会、化成品工業協会、(一社) 環境資源工学会、(一財) 機械振興協会、
合成ゴム工業会、骨材資源工学会、(一社) 産業環境管理協会、(一社) 色材協会、
(一社) 資源・素材学会、(公社) 新化学技術推進協会、人工軽量骨材協会、
(一社) 製剤機械技術学会、製粉協会、石灰石鉱業協会、(一社) セメント協会、
耐火物技術協会、タングステン・モリブデン工業会、(一社) 電池工業会、日本エアロゾル学会、
(一社) 日本化学工業協会、(一社) 日本機械学会、公益社団法人日本空気清浄協会、
(一社) 日本計量機器工業連合会、公益社団法人日本下水道協会、(一社) 日本碎石協会、
公益社団法人日本材料学会、(一社) 日本産業機械工業会、(一社) 日本試薬協会、
(一社) 日本食品機械工業会、(一社) 日本食品工学会、公益社団法人日本水道協会、
日本製薬工業協会、日本製薬団体連合会、日本石灰協会、日本石鹼洗剤工業会、
(公社) 日本セラミックス協会、(一社) 日本鉄鋼協会、(一社) 日本電気計測器工業会、
(一社) 日本塗料工業会、(一社) 日本乳業協会、(一社) 日本粘土学会、
(一社) 日本農業機械工業会、(一社) 日本ファインセラミックス協会、日本プラスチック工業連盟、
日本フレキシブルコンテナ工業会、日本粉末冶金工業会、(一社) 日本包装機械工業会、
日本無機薬品協会、日本薬科機器協会、ネオマテリアル研究会、(一社) 表面技術協会、
(一財) ファインセラミックスセンター、(一社) 粉体粉末冶金協会、
(一社) レーザプラットフォーム協議会
9. 入場料 : 1,000 円招待券持参者・インターネットからの事前登録者は無料。
学生 (高校生以上の方) は無料。

開催結果概要

1. 出展社数 **172 社・団体**
(内 未来材料・粉体シミュレーションゾーン 14 社・団体)

	2023 年	2021 年	2019 年
	172 社・団体	157 社・団体	215 社・団体
内訳			
主催会員	99 社	88 社	109 社
一般	68 社	63 社	99 社
団体	5 団体	6 団体	7 団体

2. 展示規模 **515 小間**
(内 未来材料・粉体シミュレーションゾーン 14 小間)

	2023 年	2021 年	2019 年
	515 小間	468 小間	660 小間
内訳			
主催会員	353 小間	276 小間	488 小間
一般	105 小間	77 小間	135 小間
主催者関連ブース	57 小間	115 小間	37 小間

オンライン展への総出展製品数 174 製品 (前回実績 161 製品)
オンライン展への総出展動画数 163 動画 (前回実績 238 動画)

3. 登録入場者数 () 内は、同時開催展からの入場者数**

	天気	リアル展 (インテックス大阪会場) 登録入場者数*	オンライン展 登録入場者数	2021年 リアル展 登録入場者数	2021年 オンライン展 登録入場者数	2019年 リアル展 登録入場者数
10月11日 (水)	晴れ	2,193名 (117名)	3,392名 (9月27日から 11月10日までの 開催期間中)	1,164名 (110名)	3,307名 (9月29日から 11月12日までの 開催期間中)	3,328名 (438名)
10月12日 (木)	晴れ	2,721名 (81名)		1,524名 (111名)		3,725名 (448名)
10月13日 (金)	晴れ	2,843名 (191名)		1,479名 (70名)		3,794名 (492名)
計		7,757名 (389名)	3,392名	4,167名 (291名)	3,307名	10,847名 (1,378名)

*リアル展登録入場者：開催期間 3 日間に受付して入場した方。

**同時開催展：1.2 号館で行われた FABEX 関西登録証で POWTEX®2023 に入場した方。

注) 上記の発表には、主催関係者、運営事務局関係者、出展関係者は含めておりません。

また、リピーター（会期中の複数の日にわたって来場した人）は 1 名としてカウントしております。

リアル展来場者数 7,757 名

招待券、
当日登録
ほか
2,329 名

事前登録
リアル展
のみ来場
3,946 名

事前登録
リアル・オンライン
両方来場
1,482 名

事前登録
オンライン展のみ
来場
1,910 名

オンライン展来場者 3,392 名

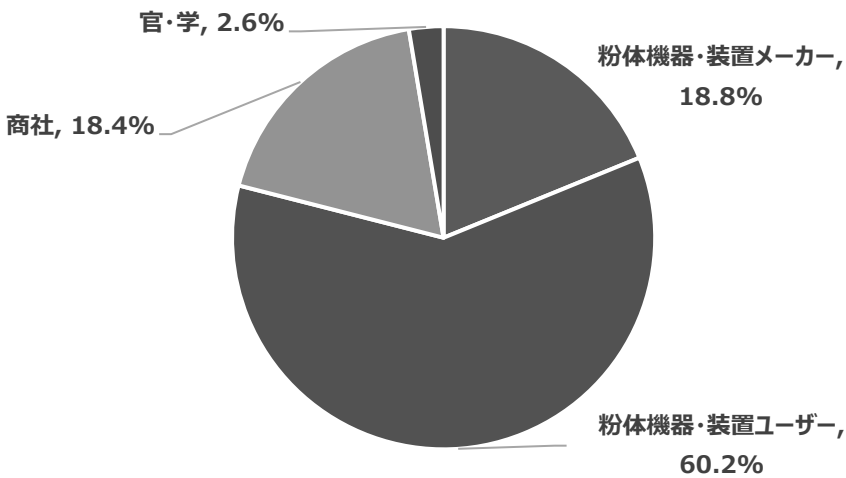
招待券、当日登録 2,329 名
24.1%

事前登録 7,338 名
75.9%

4. 登録来場者分析 (リアル展来場者 7,757 名およびオンライン展来場者 3,392 名の入場登録カードおよび事前登録 有効データを集計)

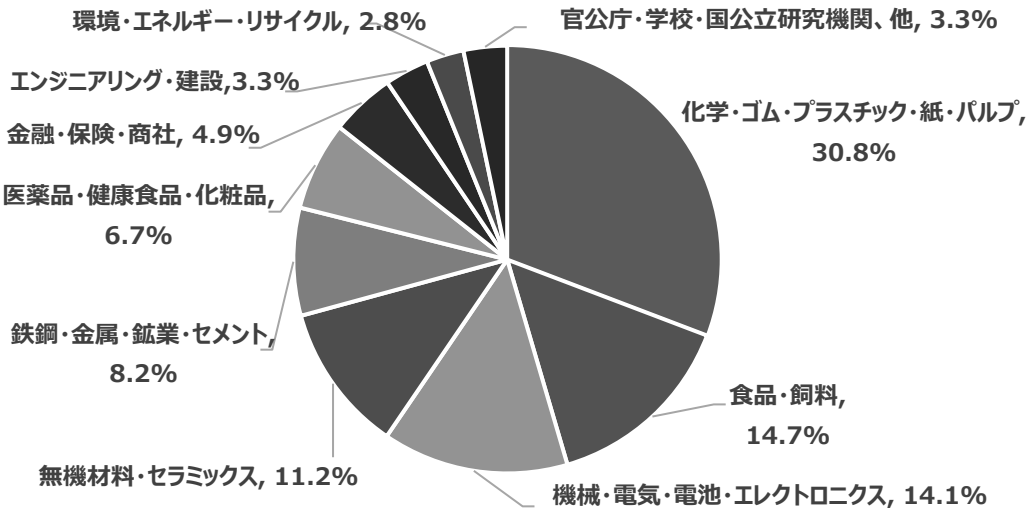
リアル展結果分析

●業態分析



	2023 年	2021 年	2019 年
粉体機器・装置メーカー	18.8%	23.8%	18.9%
粉体機器・装置ユーザー	60.2%	47.7%	58.8%
商社	18.4%	24.7%	18.1%
官・学	2.6%	3.8%	4.2%

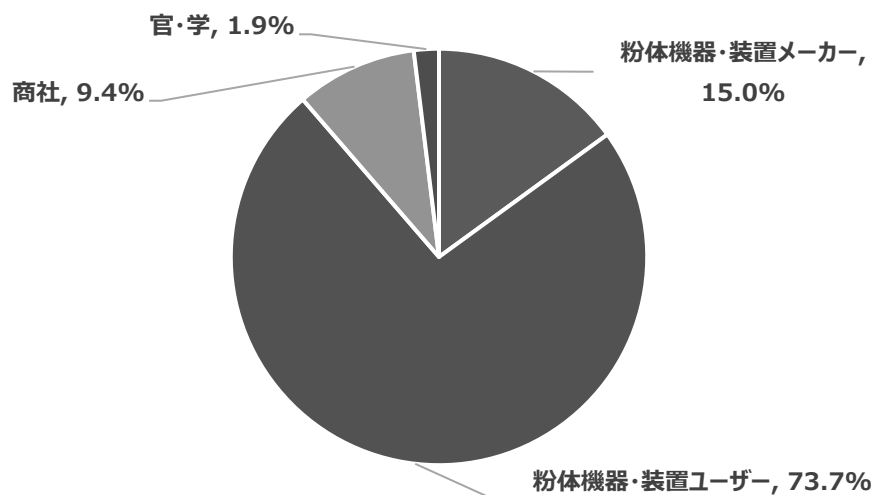
●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の業種分析



	2023 年	2021 年	2019 年
化学・ゴム・プラスチック・紙・パルプ	30.8%	24.0%	30.4%
食品・飼料	14.7%	15.8%	14.4%
機械・電気・電池・エレクトロニクス	14.1%	14.6%	13.8%
無機材料・セラミックス	11.2%	8.7%	10.7%
鉄鋼・金属・鋁業・セメント	8.2%	9.6%	8.3%
医薬品・健康食品・化粧品	6.7%	7.0%	7.0%
金融・保険・商社	4.9%	7.7%	4.9%
エンジニアリング・建設	3.3%	5.0%	2.7%
環境・エネルギー・リサイクル	2.8%	3.1%	2.8%
官公庁・学校・国公立研究機関、他	3.3%	4.5%	5.1%

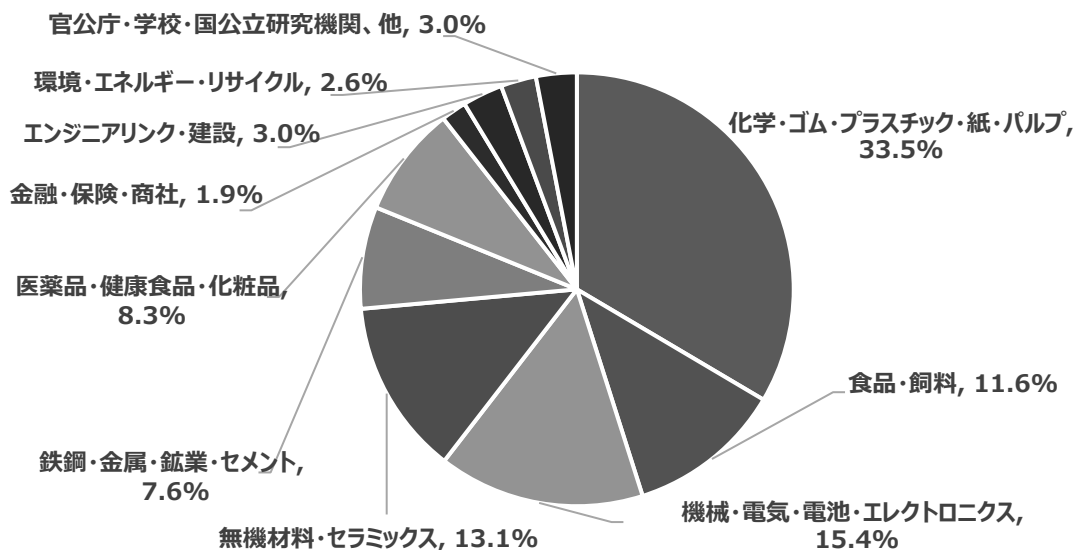
オンライン展結果分析

●業態分析



	2023 年	2021 年
粉体機器・装置メーカー	15.0%	18.8%
粉体機器・装置ユーザー	73.7%	67.2%
商社	9.4%	10.7%
官・学	1.9%	3.3%

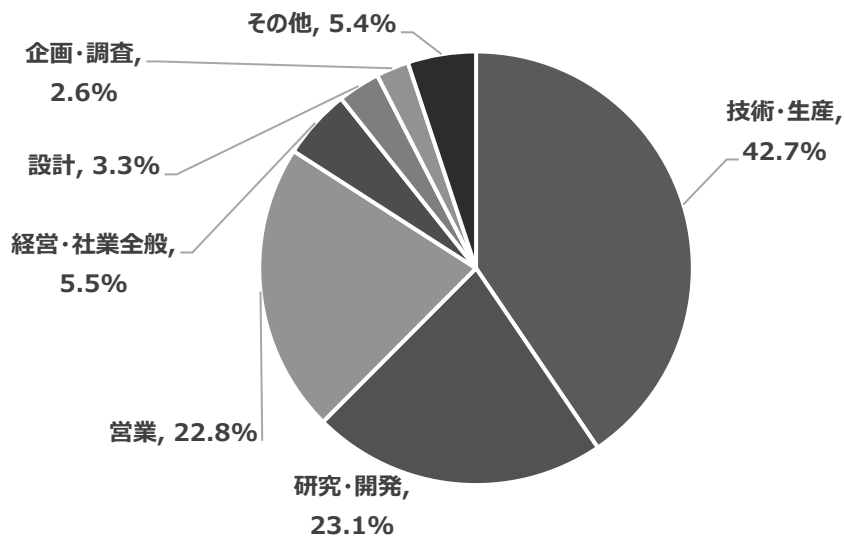
●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の業種分析



	2023 年	2021 年
化学・ゴム・プラスチック・紙・パルプ	33.5%	34.6%
食品・飼料	11.6%	12.0%
機械・電気・電池・エレクトロニクス	15.4%	13.2%
無機材料・セラミックス	13.1%	12.2%
鉄鋼・金属・鋳業・セメント	7.6%	7.1%
医薬品・健康食品・化粧品	8.3%	7.2%
金融・保険・商社	1.9%	3.7%
エンジニアリング・建設	3.0%	3.5%
環境・エネルギー・リサイクル	2.6%	2.1%
官公庁・学校・国公立研究機関、他	3.0%	4.4%

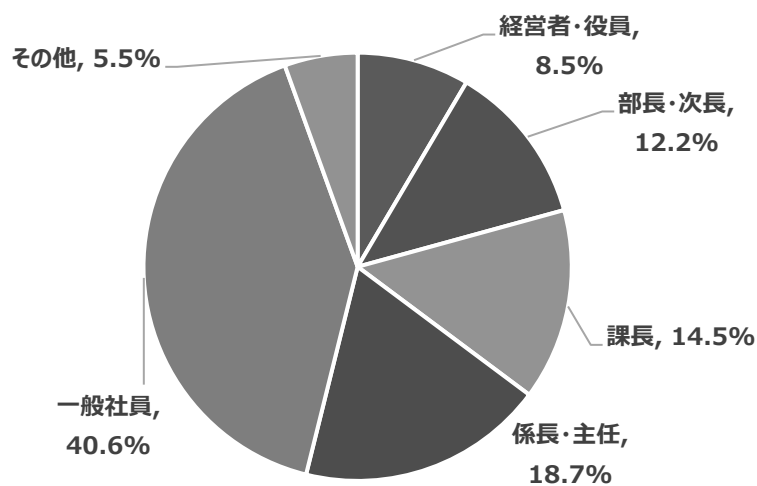
リアル展結果分析

●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の職種分析



	2023 年	2021 年	2019 年
技術・生産	42.7%	28.4%	37.4%
研究・開発	23.1%	19.2%	23.6%
営業	22.8%	32.1%	22.2%
経営・社業全般	5.5%	8.2%	6.2%
設計	3.3%	3.0%	3.3%
企画・調査	2.6%	3.6%	2.5%
その他	5.4%	5.5%	4.9%

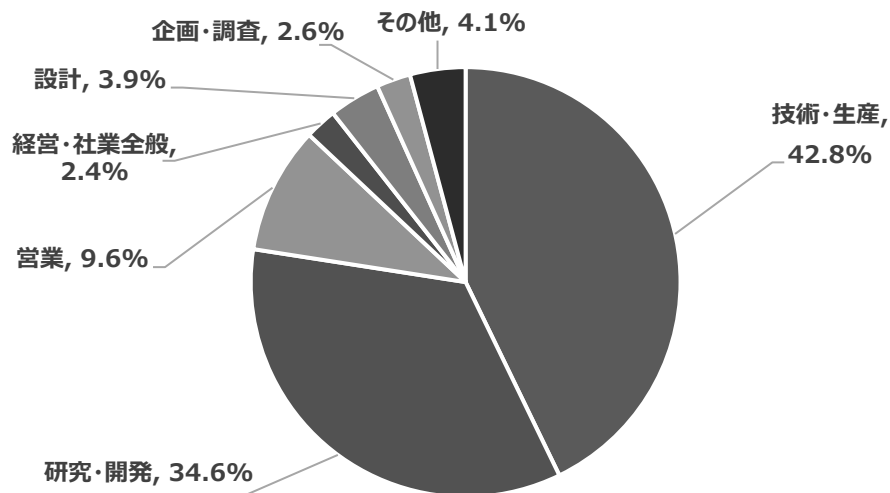
●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の役職分析



	2023 年	2021 年	2019 年
経営者・役員	8.5%	13.1%	10.3%
部長・次長	12.2%	14.4%	12.4%
課長	14.5%	15.8%	15.4%
係長・主任	18.7%	16.7%	19.5%
一般社員	40.6%	33.9%	37.2%
その他	5.5%	6.1%	5.2%

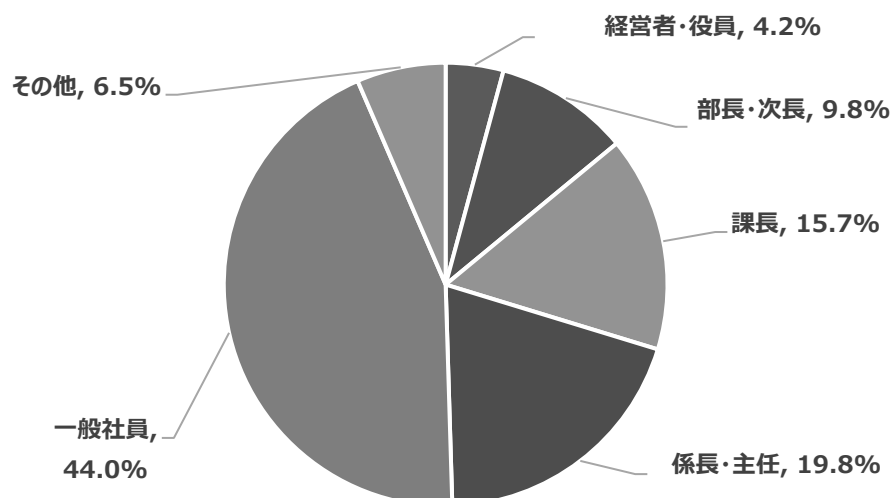
オンライン展結果分析

●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の職種分析



	2023 年	2021 年
技術・生産	42.8%	36.0%
研究・開発	34.6%	35.2%
営業	9.6%	11.9%
経営・社業全般	2.4%	4.7%
設計	3.9%	3.7%
企画・調査	2.6%	3.3%
その他	4.1%	5.2%

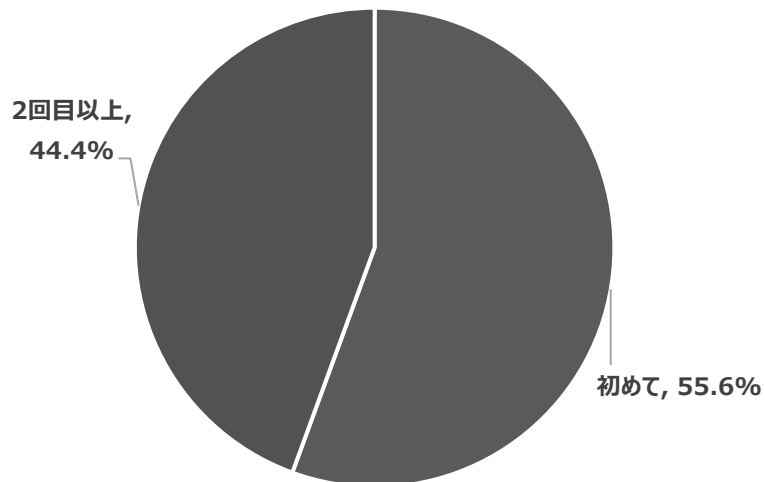
●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の役職分析



	2023 年	2021 年
経営者・役員	4.2%	7.3%
部長・次長	9.8%	11.7%
課長	15.7%	16.3%
係長・主任	19.8%	19.7%
一般社員	44.0%	37.1%
その他	6.5%	7.9%

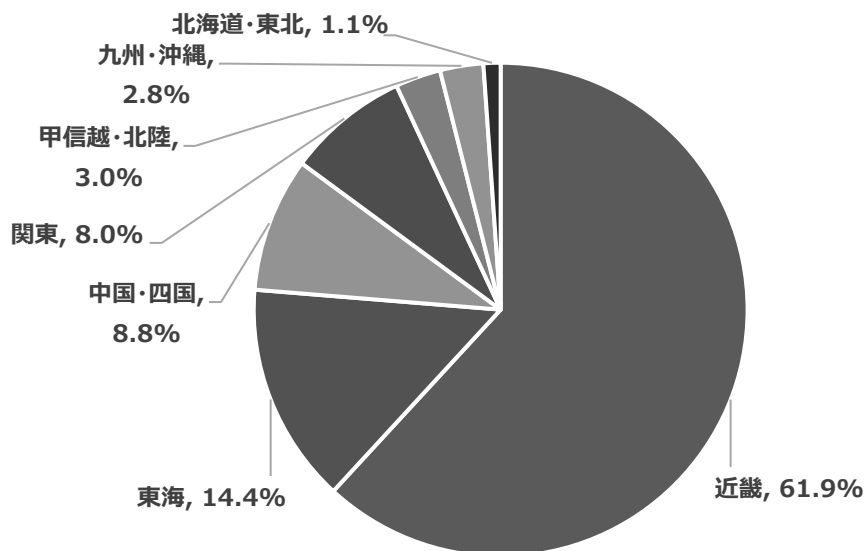
リアル展結果分析

●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の本展への来場回数



	2023 年	2021 年	2019 年
初めて	55.6%	50.3%	52.8%
2 回目以上	44.4%	49.7%	47.2%

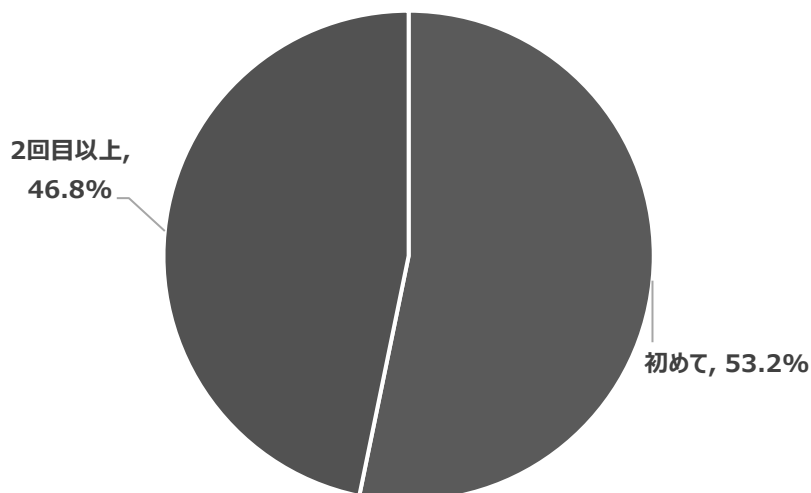
●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の地域別分析



	2023 年	2021 年	2019 年
近畿	61.9%	75.7%	63.8%
東海	14.4%	9.2%	10.6%
中国・四国	8.8%	5.0%	9.2%
関東	8.0%	6.6%	8.7%
甲信越・北陸	3.0%	1.1%	2.7%
九州・沖縄	2.8%	2.0%	3.7%
北海道・東北	1.1%	0.4%	1.3%

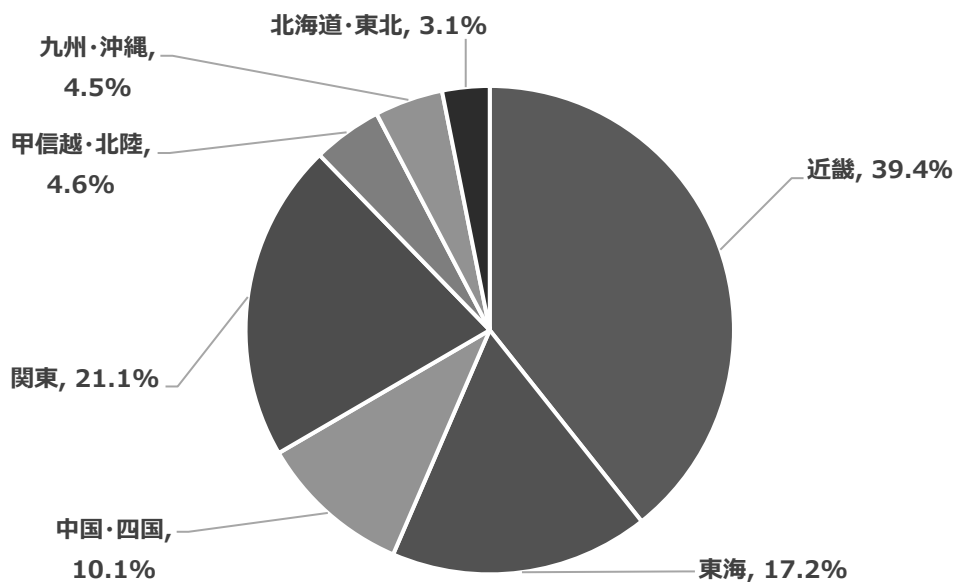
オンライン展結果分析

●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の本展への来場回数



	2023 年	2021 年
初めて	53.2%	43.2%
2 回目以上	46.8%	56.8%

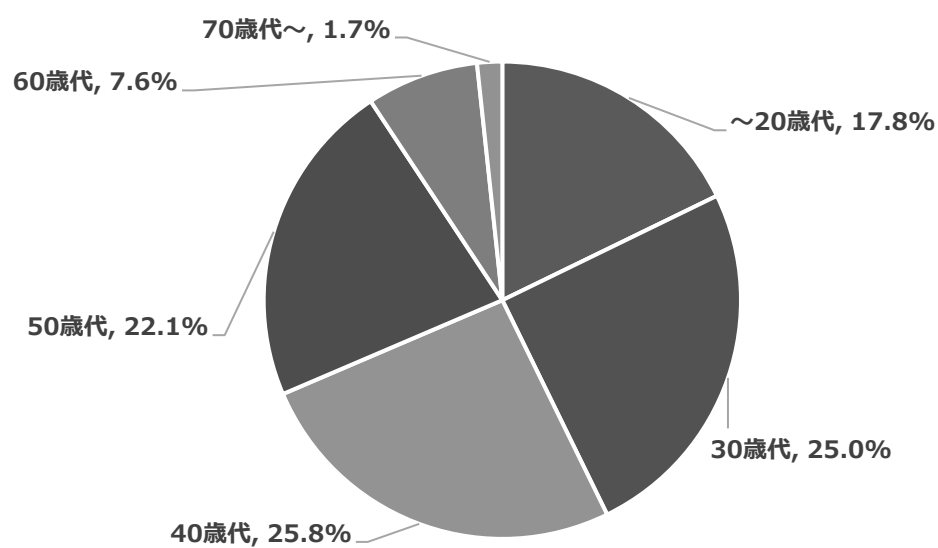
●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の地域別分析



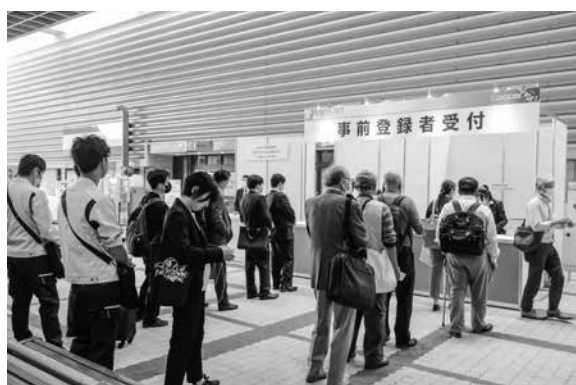
	2023 年	2021 年
近畿	39.4%	35.6%
東海	17.2%	14.7%
中国・四国	10.1%	8.5%
関東	21.1%	28.6%
甲信越・北陸	4.6%	4.2%
九州・沖縄	4.5%	5.1%
北海道・東北	3.1%	3.3%

リアル展結果分析

●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の年齢別分析

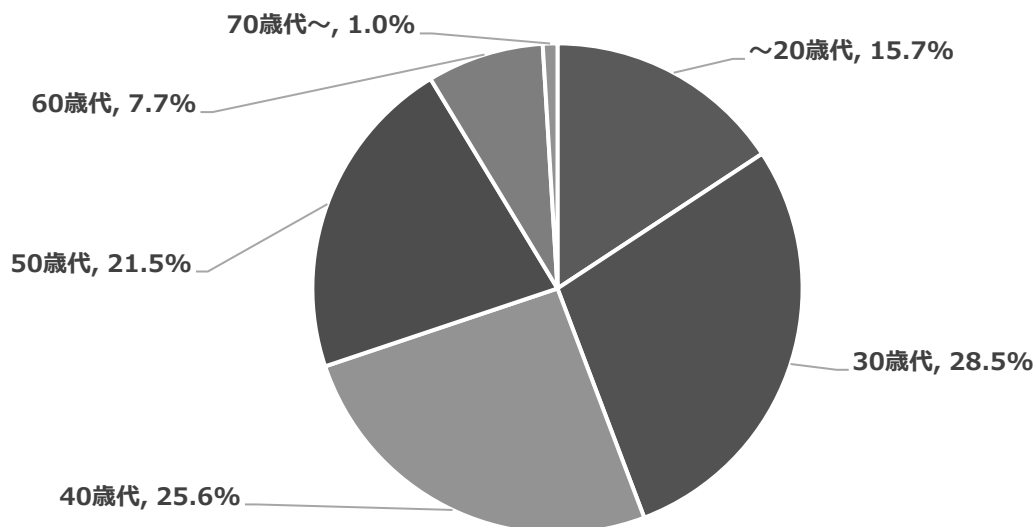


	2023 年	2021 年	2019 年
～20 歳代	17.8%	17.5%	17.4%
30 歳代	25.0%	22.0%	25.3%
40 歳代	25.8%	24.9%	26.7%
50 歳代	22.1%	23.2%	19.9%
60 歳代	7.6%	9.3%	8.4%
70 歳代～	1.7%	3.1%	2.3%



オンライン展結果分析

●粉体機器・装置ユーザー／商社／官・学の年齢別分析



	2023 年	2021 年
～20 歳代	15.7%	13.4%
30 歳代	28.5%	26.2%
40 歳代	25.6%	27.4%
50 歳代	21.5%	23.0%
60 歳代	7.7%	8.9%
70 歳代～	1.0%	1.1%

オンライン展の開催結果

リアル展示会開催前 9 月 27 日（水）10:00 にオンライン展が開幕。

リアル展の会場マップとリンクして、カテゴリー検索を行えるようにした。

オンライン展来場者（ユニーク数）は、3,392 名、閲覧総数（各社クリック数）は、102,932 件あった。

リード数と閲覧総数の上位件数

リード数	閲覧総数
912 件	2,896 件
893 件	2,795 件
813 件	2,689 件

リアル展開催中は、出展企業による自社ブース動画（展示ブース Video）を公開した。

また、リアル展終了後は、主催者セミナーや出展社による製品技術説明会のオンデマンド配信を行った。

オンデマンドセミナー

粉体機器ガイダンス「粉碎」	10 月 20 日（金）～26 日（木）まで配信（視聴件数：254 件）
粉体機器ガイダンス「分級ふるい分け」	10 月 27 日（金）～11 月 2 日（木）まで配信（視聴件数：133 件）
粒子径計測入門セミナー	11 月 2 日（木）～10 日（金）まで配信（視聴件数：225 件）

オープニングセレモニー、開催記念レセプション

オープニングセレモニー

日時： 10月11日（水） 9:45～10:00

会場： インテックス大阪 5号館特設ステージ PX ステーション

式次第： 主催者挨拶

一般社団法人日本粉体工業技術協会

代表理事会長 牧野 尚夫

ご来賓祝辞

経済産業省近畿経済産業局 産業部

製造産業課長 辻 敦士 様

テープカット

一般社団法人日本粉体工業技術協会

代表理事会長 牧野 尚夫

経済産業省近畿経済産業局 産業部

製造産業課長 辻 敦士 様

大阪府 商工労働部 中小企業支援室ものづくり支援課

課長補佐 岡 正人 様

大阪市 経済戦略局 産業振興部

産業振興課長 松本 孝史 様

大阪商工会議所 産業部

次長 西田 昌弘 様

一般社団法人粉体工学会

代表理事会長 後藤 邦彰 様

一般社団法人日本粉体工業技術協会 大阪粉体工業展委員会 委員長 三宅 康雄

開催記念レセプション

日時： 10月11日（水） 17:30～19:00

会場： グランドプリンスホテル大阪ベイ 3F プリンスボール D・E

式次第： 主催者挨拶

一般社団法人日本粉体工業技術協会

代表理事会長 牧野 尚夫

来賓祝辞

一般社団法人粉体工学会

代表理事会長 後藤 邦彰 様

乾 杯

一般社団法人日本粉体工業技術協会 大阪粉体工業展委員会 委員長 三宅 康雄

一般社団法人粉体工学会 秋期研究発表会 技術セッション 技術賞の表彰式

中締め

一般社団法人日本粉体工業技術協会

副会長 村田 博



PX ステーション

5号館に、特設ステージ“PX ステーション”を設置し、会期中3日間、モーニングセッションやブースレポートを行った。
また、出展社・来場者が参加した わが社のPX、粉体技術について聞いてみる を開催した。

【わが社のPX】

医薬品 編

会期：10月11日（水） 12:30～13:30

12:30～12:50	クロスコンタミレスを実現する最新の押出造粒ユニット 浅井 直親 氏 株式会社ダルトン 開発技術統括部 統括部長
12:50～13:10	「奈良式 GMP 対応粉碎技術」のご紹介 丸山 修 氏 株式会社奈良機械製作所 プロジェクトチーム マイクロコスモス 部長
13:10～13:30	回転盤交換式高速打錠機 CYGNUS -K 辻浦 祐司 氏 株式会社菊水製作所 技術センタ 開発部 リーダ

電池製造 編

会期：10月12日（木） 12:30～13:30

12:30～12:50	電池製造プラントについて 李 紳 氏 東洋ハイテック株式会社 営業本部 主任
12:50～13:10	電池製造プロセスにおける、ビーズミル活用の可能性 神谷 啓史 氏 アシザワ・ファインテック株式会社 営業課
13:10～13:30	電池業界向け自動計量設備 辻井 文彦 氏 ハカルプラス株式会社 計量事業部西日本営業課 課長

食品製造 編

会期：10月13日（金） 12:30～13:30

12:30～12:50	多彩な原料に対応可能な自動開袋システムのご提案 谷村 英明 氏 ツカサ工業株式会社 営業技術部 主幹
12:50～13:10	多品種製造での生産効率改善・自動化を実現するコンテナシステムの特徴と適用事例 中島 千秋 氏 日清エンジニアリング株式会社 粉体事業部 機器販売センター
13:10～13:30	食品業界の粉体プロセスに求められるレベル計測技術 重枝 季伸 氏 株式会社マツシマメジャテック 技術部 部長

【粉体技術について聞いてみる】

10月11日（水） **湿った粉 液中の粉 編**

11:30~12:00 **森 隆昌 氏** 法政大学 生命学部 教授

10月11日（水） **シミュレーション技術 編**

14:00~14:30 **酒井 幹夫 氏** 東京大学大学院 工学系研究科 原子力国際専攻 教授

10月12日（木） **加工技術 編**

11:30~12:00 **綿野 哲 氏** 大阪公立大学 工学研究科長 教授

10月13日（金） **乾いた粉 編**

11:30~12:00 **吉田 幹生 氏** 同志社大学 理工学部 教授



併催イベント

【PX フォーラム】

全固体電池

協賛： 大阪公立大学全固体電池研究所

企画協力： （一社）日本粉体工業技術協会・電池製造技術分科会
（一社）粉体工学会・電池製造プロセスに関するワークショップ

会期：10月12日（木） 14:30～16:30

会場：インテックス大阪 センタービル 2F 国際会議ホール

参加人数：173名

14:30～15:10	粉体プロセスを用いた全固体電池の開発 綿野 哲 氏 大阪公立大学 工学部長・工学研究科長 教授
15:10～15:50	硫化物系小型全固体電池の実用化と今後の展望 片山 秀昭 氏 マクセル株式会社 新事業統括本部 ビジネス開発部
15:50～16:30	全固体電池および半固体電池の開発現状と今後の展開 金村 聖志 氏 東京都立大学 都市環境学部 特別先導教授（再任用）

【PX フォーラム】

化粧品、食品業界で活躍する粉体技術

会期：10月13日（金） 10:00～12:00

会場：インテックス大阪 センタービル 2F 国際会議ホール

参加人数：76名

10:00～11:00	患者や消費者に好まれる医薬品・食品づくりのための新規な粉体技術 丹羽 敏幸 氏 名城大学薬学部 製剤学研究室 教授
11:00～12:00	粉体シミュレーションを用いたものづくり DX 酒井 幹夫 氏 東京大学大学院 工学系研究科 原子力国際専攻 教授



【粉体機器ガイダンス（機器選定の基礎） 粉砕】（企画協力：粉砕分科会）

会期：10月12日（木）10:00～12:00

会場：インテックス大阪 6号館 2F 会議室 F

参加人数：122名（オンデマンド聴講件数：254件）

10:00～11:00	初歩から学ぶ粉砕技術ー基礎から応用までー 内藤 牧男 氏 大阪大学名誉教授	
11:00～11:10	メカニカルシール省略型ビーズミルの開発	株式会社広島メタル&マシナリー
11:10～11:20	当社乾式粉砕機のご紹介	株式会社栗本鐵工所
11:20～11:30	乾式微粉砕機 ジェットミルのご紹介	株式会社セイシン企業
11:30～11:40	ビーズミルを利用した高効率な粉砕・分散処理	日本コークス工業株式会社
11:40～11:50	シャープな粒度分布を得ることを追求した 「スーパージェットミル」のご紹介	日清エンジニアリング株式会社
11:50～12:00	乾式・湿式ビーズミルでの微粉砕技術	アシザワ・ファインテック株式会社

【粉体機器ガイダンス（機器選定の基礎） 分級ふるい分け】（企画協力：分級ふるい分け分科会）

会期：10月13日（金）10:00～12:00

会場：インテックス大阪 6号館 2F 会議室 F

参加人数：98名（オンデマンド聴講件数：133件）

10:00～11:00	粉体の分級技術の概要と高性能化対策 吉田 英人 氏 広島大学名誉教授	
11:00～11:10	円型振動ふるい機のご紹介	株式会社徳寿工作所
11:10～11:20	湿式ふるい分け装置ヴィブレットシリーズの紹介	ホソカワミクロン株式会社
11:20～11:30	Artech 超音波ふるい分け技術と 周辺機器への粉体付着防止対策	ユーシー・ジャパン株式会社
11:30～11:40	JIS Z 8801 試験用ふるいと ISO/IEC17025 校正	東京スクリーン株式会社
11:40～11:50	ナノから 100μm 領域の乾式分級機のご紹介	日清エンジニアリング株式会社
11:50～12:00	高精度湿式分級装置 “アイクラシファイア i Classifier” の紹介	佐竹マルチミクス株式会社

【粉体工学入門セミナー 入門の入門編】

会期：10月11日（水）、12日（木）、13日（金） 10:15～11:15

会場：インテックス大阪 展示会場 4号館 Aルーム

参加人数：延べ 284 名

11日（水） 10:15～11:15	液中の粉のふるまい 森 隆昌 氏 法政大学 生命学部 教授
12日（木） 10:15～11:15	粉体の加工技術 綿野 哲 氏 大阪公立大学 工学研究科長 教授
13日（金） 10:15～11:15	粉の物性・流動の基礎 吉田 幹生 氏 同志社大学 理工学部 教授

【海外情報セミナー】 グローバル化に向けて “どうする我が社！” （企画協力：海外交流委員会）

会期：10月11日（水） 14:30～17:00

会場：インテックス大阪 6号館 2F 会議室 F

参加人数：27 名

14:30～14:35	【開会挨拶】 海外交流委員会
14:35～15:35	経済安全保障の確保に向けて ～技術・データ・製品等の流出防止～ 原塚 勝洋 氏 公安調査庁 調査第二部第一課 国際調査企画官
15:35～15:45	休憩
15:45～16:45	ジェトロのサービス紹介 池田 篤志 氏 独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）大阪本部 海外ビジネス推進課 主査 サウジアラビアを中心とした中東市場の概況と日本企業進出事例 久保田 夏帆 氏 独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）調査部 中東アフリカ課
16:45～16:55	全体の質疑応答
16:55～17:00	【閉会挨拶】 海外交流委員会

【AI 技術利用に関するセミナー】 ものづくりにおける AI の活用 （企画協力：AI 技術利用委員会）

会期：10 月 12 日（木） 10:00～12:10

会場：インテックス大阪 6 号館 5F ホール G

参加人数：91 名

10:00～10:10	APPIE における AI 技術利用委員会の活動について 酒井 幹夫 氏 AI 技術利用委員会 委員長／東京大学大学院 工学系研究科原子力国際専攻 教授
10:10～10:50	製造プロセスの生産性向上：「できたこと」と「できていないこと」 加納 学 氏 京都大学 教授
10:50～11:30	アステラスにおける AI を用いた処方設計への取り組み 梅本 佳昭 氏 アステラス製薬（株）CMC ディベロップメント 製剤研究所 処方設計研究室
11:30～12:10	AI の産業利用のための品質マネジメントガイドライン 大岩 寛 氏 国立研究開発法人産業技術総合研究所 デジタルアーキテクチャ研究センター 副研究センター長

【粉じん爆発情報セミナー】（企画協力：粉じん爆発委員会）

会期：10 月 12 日（木） 13:00～16:00

会場：インテックス大阪 6 号館 5F ホール G

参加人数：111 名

13:00～13:10	開会挨拶 山隈 瑞樹 氏 粉じん爆発委員会 委員長／（公社）産業安全技術協会 会長
13:10～13:50	最近のトピックス、事例紹介 山隈 瑞樹 氏 粉じん爆発委員会 委員長／（公社）産業安全技術協会 会長
13:50～14:50	静電気災害防止に役立つ基本的電気理論と現象 山隈 瑞樹 氏 粉じん爆発委員会 委員長／（公社）産業安全技術協会 会長
14:50～15:50	燃焼数値シミュレーションの基礎と現状 黒瀬 良一 氏 京都大学大学院 工学研究科 教授
15:50～16:00	閉会挨拶 太田 潔 氏 粉じん爆発委員会 副委員長 ／住友化学株式会社 生産安全基盤センター 安全工学グループ 主席研究員

【粒子特性評価・粒子径計測 ISO セミナー】（企画協力：規格委員会）

会期：10月12日（木） 13:00～14:50

会場：インテックス大阪 6号館 2F 会議室 F

参加人数：32名

13:00～13:20	“Standardization of characterization methods for the agglomeration or aggregation state of particles” Prof. Michael Stintz Dresden University of Technology, chairman ISO/TC24, convenor SC4/WG1
13:20～13:40	“Requirements for selecting reference materials for particle sizing” Dr. Thomas Linsinger EC-JRC, conner WG7 and WG11
13:40～14:00	“How the standards with in TC24 SC4 standards recommend you examine the sources of method variation (and the fishbones)” Dr. Richard Stephen Ward-Smith Malvern Panalytical, convenor WG5, secretary WG6
14:00～14:20	“A method for evaluating suspension homogeneity” Dr. David M. Scott Advanced Particle Sensors, secretary WG16
14:20～14:40	“First development results of reference particles in the submicron range certified by size and concentration” Prof. Dr. Dietmar Lerche LUM GmbH, conveyor WG2 and WG16
14:40～14:50	質疑応答

【粒子径計測入門セミナー】（企画協力：規格委員会）

会期：10月13日（金） 12:30～14:00

会場：インテックス大阪 6号館 2F 会議室 F

参加人数：122名（オンデマンド聴講件数：225件）

粒度と粒子径／粒子径と粒子径分布／平均径／分布の表示法／粒子径計測の諸原理 などを紹介

松山 達氏 創価大学 理工学部 教授



【APPIE 産学官連携フェア 2023&テクノマルシェ～シーズとニーズの交流会～】

(企画協力：産学技術交流推進部門)

会期：10月12日(木) 9:20～ APPIE 産学官連携フェア 2023
15:30～ テクノマルシェ～シーズとニーズの交流会～

会場：インテックス大阪 センタービル 2F 国際会議ホールおよび会議室

シーズ発表：35件

参加人数：95名

APPIE 産学官連携フェア シーズ発表一覧 (敬称略)

超音波振動で省エネ輸送と閉塞防止を実現しましょう！

日本大学 河府 賢治

粒子特性を考慮して粉体流動を評価していますか？

大分工業高等専門学校 尾形 公一郎

エネルギー利用の木質ペレットの解砕性を評価します。

山形大学大学院理工学研究科 小竹 直哉

今こそ粉を分けましょう！

広島大学 深澤 智典

一度入ると出られない!?仕掛け粒子、使えます

大阪大学 小澤 隆弘

新しい蓄熱システムで温熱から氷点下冷熱まで供給します

中央大学 幡野 博之・村瀬 和典、八戸工大 野田 秀彦・折田 久幸、
東京電機大学 稲田 孝明・小林 佳弘・小山 寿恵、谷野 正幸 (高砂熱学工業)

計算でろ過の可視化とフィルタ構造の最適化を行います

広島大学 石神 徹

その隙間！ナノ粒子合成に活用できます。

名古屋大学 山本 徹也

化学反応を利用した粒子表面へのナノコーティング

北見工業大学 大野 智也

数種類の火災で、さまざまな微粒子をつくります

広島大学 平野 知之

in situ IR 測定で粉の顔が分かります！

島根大学 田中 秀和

カブトムシに学ぶ粉体材料設計ー幼虫糞から雌雄が分かるー

岐阜大学、東北大学、名古屋大学 高井 (山下) 千加、山下 誠司

遊星式スピンコートによる粒子配向制御

大分工業高等専門学校 徳丸 和樹

3Dプリンターで無機多孔体を自在な形に光造形！

横浜国立大学 薦木 将吾、飯島 志行

スポンジの様な無機発泡体が 300℃でつくれます！

名古屋工業大学 石井 健斗、藤 正督

成形体密度ズバリ予測します

法政大学 森 隆昌、北村 研太

流動性の悪い粒子のハンドリングを向上させよう！

同志社大学 吉田 幹生、白川 善幸

ボールミルでの困りごとはシミュレーションで解決！

東北大学 久志本 築

メカノケミカル反応により省エネで機能材料ができます	山形大学 木俣 光正
迅速混合？たまにはゆ〜っくり混ぜて粒子を作ってみませんか。	同志社大学 山本 大吾
合金ナノ粒子を簡単に作れます！	京都大学 渡邊 哲
材料が複数あっても濃度分布を画像化できます！	千葉大学大学院 芦田 悠樹、Yosephus Ardean Kurnianto Prayitno、武居 昌宏
等価回路パラメータを用いた分散状態評価を試みます	千葉大学 金本 泰地、川嶋 大介、Yosephus Ardean Kurnianto Prayitno、Prima Asmara Sejati、武居 昌宏
簡単、便利な微小混合システムを提案	兵庫県立大学 山口 明啓 共同研究者：兵庫県立大学 内海 裕一、兵庫県立工業技術センター 才木 常正
材料組成そのままに種々の分散状態作ります	法政大学 北村 研太、森 隆昌
スラリーの分散状態を非接触で測定・可視化します！	千葉大学 猪尾 貴太、Prima Asmara SEJATI、川嶋 大介、武居 昌宏
粒子の気持ちになって粘度について考える	岡山大学 三野 泰志
次世代ものづくりのための粉体プロセスデジタルツイン	東京大学 酒井 幹夫
その堆積層、再分散できますか？	兵庫県立大学 佐藤根 大士
微粉体の運動状態をガス流れと機械的振動で制御しませんか？	九州工業大学 馬渡 佳秀
真空ロータリキルンで減圧・低温乾燥ができます	岐阜薬科大学 福島 柚佳、中村 寿樹、田原 耕平
金のインクで粉体製品の偽造防止・流通管理ができる！	愛知学院大学 安永 峻也、京都大学 福岡 隆夫、兵庫県立大学 山口 明啓
安価でエコに機能性粒子を設計します！	大阪医科薬科大学 門田 和紀、畑中 友太、内山 博雅、戸塚 裕一
新規多孔性材料で薬物を運びます！	大阪公立大学大学院 大島 一輝、大崎 修司、仲村 英也、綿野 哲
生分解性高分子のキトサンナノ粒子を提供します	神戸学院大学 安藤 徹、市川 秀喜

技術相談コーナー

粉体現場でお困りのことや、普段からの疑問などを、お気軽に相談いただける技術相談コーナーを設置。
相談は無料とし、展示会ホームページからの事前予約と各日 11:00 から協会コーナー受付にて当日受付を行った。
技術相談コーナーは、3 日間とも 13:30 から 16:20 まで、1 枠 20 分単位。
会場：インテックス大阪 展示会場内 5 号館 主催者コーナー内
相談件数：31 件。

11 日（水）

内藤 牧男氏 大阪大学名誉教授

（専門分野：粒子複合化、セラミックスプロセス・評価、電池、粉碎、粉体物性、微粒子分散制御、スラリー特性評価）

吉田 英人氏 広島大学名誉教授

（専門分野：微粒子の分級（乾式及び湿式）、閉回路粉碎～分級、集じん、焼却炉、粒度測定、サイクロンや水簸による粒子分離、遠心分離機）

12 日（木）

藤 正督氏 名古屋工業大学 先進セラミックス研究センター 教授、合同会社 F-Plan 代表社員

（専門分野：粉体成形、粉体分散、複合材料、セラミックス）

竹内 洋文氏 岐阜薬科大学名誉教授、特命教授／先進製薬プロセス工学研究室 特任教授

（専門分野：医薬品製剤設計、混合・成形、粒子設計・粒子加工、連続生産プロセス）

13 日（金）

齋藤 文良氏 東北大学名誉教授

（専門分野：リサイクル、粉碎、分離、粉碎による機能性粉体生成など）

鈴木 道隆氏 兵庫県立大学名誉教授

（専門分野：粉粒体の充填、粉粒体の流動性、粉体の混合）

【一般社団法人粉体工学会 秋期研究発表会】

粉体技術セッション・シンポジウム

会期：10 月 11 日（水） 13:20～17:20

会場：インテックス大阪 センタービル 2F 国際会議ホール

13:20～16:20	粉体技術セッション T-1.（研究報告）ボールミル粉碎における金属粉末の塑性変形様式の解明 （九州工大）○本塚 智 （名古屋工大）佐藤 尚 （九州工大）藤田 隼輔 T-2.（研究報告）アイリッヒミキサーを用いた微細造粒処理（第 6 報） （日本アイリッヒ）本城 正貴 T-3.（研究報告）放射光 X 線 CT を用いたプレストファンデーション内部構造観察技術の開発 （日本メナード化粧品）○豊田 直晃、岡寺 俊彦、山口 剛、澤田 均 （科学技術交流財団）花田 賢志 （名古屋大）櫻井 郁也 T-4.（研究報告）沈降粒子堆積層固さの定量的評価法の開発 （資生堂）○福原 隆志、那須 昭夫 （兵庫県立大）日高 萌々香、山田 詩月、佐藤根 大士 T-5.（研究報告）非線形接触力モデルにおける粗視化技術適用に関する検討 （ソフトマターソリューション）山井 三亀夫 T-6.（研究報告）DEM study on powder mixing for food stuffs in an industrial mixer （カジワラ）○梶原 慎太郎 （東京大）酒井 幹夫
-------------	--

	T-7. (研究報告) 新規 DEM ソフトウェアの狙いと開発 (ソフトマターソリューション) 山井 三亀夫 T-8. (研究報告) 商用 DEM-CFD ソフトウェア iGRAF (アイグラフ) を用いた 流動層内の伝熱現象に対する粗視化モデルの適用 (構造計画研究所) ○山口 賢司、加藤 翔真、パリスワミチトラ、ジャグラットソウラブ、 松下 洋介、渡辺 香 T-9. (研究報告) 自律機械のための粉体の掘削モデルの学習と軌道生成への適用 (住友重機械搬送システム) ○茶屋道 暢、原 孝介 (東京大) 酒井 幹夫
16:20~17:20	シンポジウム「ナノ粒子技術の最新動向」 S-1. 粉砕技術を駆使したナノサイズゼオライトの新規調製法とその応用 脇原 徹 氏 (東京大学) S-2. 液中原子間力顕微鏡技術の開発とそのナノ粒子研究への応用 福岡 剛士 氏 (金沢大学ナノ生命科学研究所) S-3. 液中粒子計測における最先端：液中分散材料の多角的評価・高度計測法の開発 加藤 晴久 氏 (産総研計量標準総合センター)

同時開催・併催企画

1. 学生ツアー (企画運営：人材育成委員会)

会 期： 10月11日(水) 9:30~13:00
 会 場： インテックス大阪 6号館 2F 会議室 F
 参加者数： 78名 (学校申込 32名、企業申込 46名)

9:30~10:20	演題『粉の魅力を引き出す粉体技術』 高井 千加氏 岐阜大学 准教授
10:20~12:00	粉体工学分野で活躍されている若手先生方の引率による展示会見学ツアー
12:00~13:00	交流会 (軽飲食付き)



2. 製品技術説明会

4号館内のA・Bルーム 2会場で、出展社が37テーマの製品技術説明会を行った。

会 期： 10月11日（水）～13日（金）

会 場： 4号館 Aルーム・Bルーム

11日（水）

	A ルーム	B ルーム
11:00 ～ 11:30		日本フェンオール（株） 粉じん爆発被害軽減対策製品のご紹介 —サプレッション(IEP システム)を中心に—
11:45 ～ 12:15	（株）パウレック 省エネルギーかつ高い生産効率を実現する 化成品原料の粉粒体加工技術	（株）ダルトン 洗浄性に優れ、多品種生産に対応し、 コンタミレスを実現する最新の押出造粒ユニット
12:45 ～ 13:15	榎野産業（株） 混合機の選び方～トラブルのないプロセスを目指して～	月島機械（株） 異物混入ゼロを目指した自動開袋機のご紹介
13:30 ～ 14:00	日清エンジニアリング（株） 粒を揃えたい、小さくしてみたい、 そんな方のための粉体受託加工サービスのご紹介	（株）セイシン企業 独自の平面伸張セルを用いた 粒子形状画像解析装置 PITA-4 のご紹介
14:15 ～ 14:45	ハカルプラス（株） 粉体自動計量 検討プロセス	（株）アーステクニカ アーステクニカの造粒・乾燥・コーティング・粉砕設備のご紹介
15:00 ～ 15:30	スペクトリス（株）マルバーン・バナリティカル事業部 自動化プロセスへの道、 インライン粒子径分布測定器活用事例	東洋ハイテック（株） 攪拌羽根の伝熱効果と抜群の混合性能による 乾燥時間の短縮 amixon 真空乾燥機 VMT
15:45 ～ 16:15	三洋貿易（株） 粒子分散の三洋貿易の新製品 最新世代のナノからマイクロの粒子径・ゼータ電位測定装置	（株）プリス 【世界初！】液体窒素フリーの生産用凍結造粒機の紹介 【最先端の造粒技術】

12日（木）

	A ルーム	B ルーム
11:00 ～ 11:30		日清エンジニアリング（株） 乾式粉砕・分級に関する応用事例のご紹介 —最近の動向と日清エンジの取り組みについて
11:45 ～ 12:15	ツカサ工業（株） デジタル化と自動化による粉体工場の生産性向上の紹介	ATEX 爆発防護（株） ユーザードリブンで開発された ATEX 爆発防護設備の概要と特徴
12:45 ～ 13:15	（株）大川原製作所 高付加価値製品に向けたご提案 —進化する濾過乾燥機 & マイクロ波加熱乾燥機—	月島機械（株） TSK コンテナ®を中心とした粉体ハンドリングシステム
13:30 ～ 14:00	（株）NBC メッシュテック ふるいの目詰まりを解消し、生産効率を高める 「Nafitec®ふるい網」のご紹介	日本ニューマチック工業（株） 粉砕処理能力を3倍に！ スパイクノズル搭載の粉砕機及び最新処理例のご紹介

14:15 ～ 14:45	ベックマン・コールター（株） 粒子間の粒度分布の違いが レーザー回折・散乱法だけで十分に検出できていますか？	大川原化工機（株） なるほど！ザ・スプレードライヤ ～その特長と新製品のご紹介～
15:00 ～ 15:30	（株）徳寿工作所 高付加価値な材料を得るための 連続晶析装置リアクタライザーを用いた結晶特性制御	（株）プリス 【世界初！】液体窒素フリーの 生産用凍結造粒機の紹介【最先端の造粒技術】
15:45 ～ 16:15	三洋貿易（株） 原液粒子径評価（オフライン・オンライン・インライン）装置の ご紹介	（株）パウレック 省エネルギーかつ高い生産効率を実現する 化成品原料の粉粒体加工技術

13 日（金）

	A ルーム	B ルーム
11:00 ～ 11:30		マジERICA・ジャパン（株） パルス NMR による高濃度分散体および粉体の濡れ性評価 ～電池スラリーの評価事例
11:45 ～ 12:15	榎野産業（株） 粉碎機の選び方 ～トラブルのないプロセスを目指して～	（株）ダルトン 粉体を扱うあらゆる産業界で採用され、活躍する 湿式押出造粒のポイントを解説
12:45 ～ 13:15	（株）構造計画研究所 iGRAF（アイグラフ）： 粉体・流体シミュレーションで加速するプロセス設計の DX	（株）セイシン企業 次世代粉体プロセスのご提案 ～粒子径分布測定器を用いた自動制御システムのご紹介～
13:30 ～ 14:00	スペクトリス（株）マルバーン・バナリティカル事業部 革新的なインライン粉体製造管理： X 線回折・蛍光 X 線分析装置の活用	佐竹マルチミクス（株） 高精度「湿式」分級装置 “アイクラシファイア i Classifier”の特徴と活用事例
14:15 ～ 14:45	アシザワ・ファインテック（株） 【新製品】進化した MAX ナノ・ゲッター®により 適応範囲拡大を実現！	（株）アーステクニカ 化学業界、食品業界でも注目の 連続造粒乾燥設備 LaVortex のご紹介
15:00 ～ 15:30	（株）ユニックス 生産設備の金属コンタミ防止と 驚異の耐摩耗コーティング「ユニレタン®」のご紹介	東洋ハイテック（株） 粉体の貯蔵における課題解決！ 排出促進装置及び、最先端の封じ込めシステムの提案



3. 未来材料・粉体シミュレーションゾーン 出展社プレゼンテーション

5号館内のPXステーションで、未来材料・粉体シミュレーションゾーン出展社が、プレゼンテーションを行った。

会 期： 10月11日（水）～13日（金）

会 場： 5号館（PXステーション）

【粉体シミュレーション関連 プレゼンテーション】

11日（水）	
14:35 ～ 14:50	なぜ粉体・流体シミュレーション iGRAF（アイグラフ）で粉体プロセス課題が解決できるのか？ （株）構造計画研究所
14:55 ～ 15:10	粉体のシミュレーション結果の VR 可視化やデータ同化について （株）インサイト
15:15 ～ 15:30	粉体解析ソフトウェア Granuleworks – 粉体挙動(混合/搬送/充填等)への取り組みのご紹介 プロメテック・ソフトウェア（株）
15:35 ～ 15:50	輸送・混合・充填・圧縮成形プロセスを、実形状粒子を用いた解析で高精度に検証！ （株）IDAJ

12日（木）	
14:00 ～ 14:15	Simcenter STAR-CCM+で可能になる複雑な物理現象を考慮した粉体シミュレーションのご紹介 シーメンス（株）
14:20 ～ 14:35	粉粒体シミュレーションソフトの粒子解析適用事例 （株）テラバイト
14:40 ～ 14:55	粒子法解析ソフトウェア AiSPH による粉体加工プロセスの課題解決の事例紹介 横浜国立大学
15:00 ～ 15:15	粉体流動性・付着性に起因するトラブルと解決に向けた分析アプローチ ライフィクスアナリティカル（株）

【未来材料関連 プレゼンテーション】

13日（金）	
14:00 ～ 14:15	熱プラズマ（気相合成）を用いて製造した様々なナノ粒子製造例の紹介 日清エンジニアリング（株）
14:20 ～ 14:35	粉体飛散性(Dustiness) 試験法についてのご紹介 東京ダイレック（株）
14:40 ～ 14:55	ふるいの目詰まりを解消し、生産効率を高める「Nafitec®ふるい網」のご紹介 （株）NBC メッシュテック

広報宣伝活動

主催者では、来場者動員のため下記の広報活動を行った。

1. 和文招待状の配布を下記のとおり行い、また出展社専用サイトからは招待状の PDF ファイルをダウンロードできるようにし、メール等で関係ユーザーに配布した。

出展社へ	約 103,500 部
主催者より	約 37,450 部

*ユーザー誘致のため、主催者より下記の来場対象者に向けて、招待状を送付した。

- これまでの来場者からセレクト
- 関連ユーザーの工場長
- 関連ユーザーの研究所長
- 関連ユーザーの技術・研究開発部門／製造・生産／購買・資材 担当者
- 関連する研究者（大学・研究機関など）
- 関連する教育機関（大学・高等専門学校など）
- 主要ユーザーの所属する団体の会員企業の近畿地方 研究所長・工場長
- 近畿、中国・四国、中部、九州地方の
商工会議所メンバーの関連ユーザー
工業技術センター・工業技術研究院
- 一般社団法人日本粉体工業技術協会会員
- 新聞・雑誌等 プレス
- 協賛団体等の関連団体
- 国内主要領事館

2. A1 ポスターの配布 約 650 部

後援、特別協賛、協賛関連団体へ送付した。

また、出展企業・一般社団法人日本粉体工業技術協会の研究機関会員などに送付し、掲示を依頼した。

3. 同時期開催展示会との連携

同時期に 1・2 号館で開催された FABEX 関西 2023（主催：日本食糧新聞社）と、来場誘致に関してポスター、招待状で相互告知を行った。

4. 関係媒体への広告掲載

媒体名	発行元
化学装置	工業通信
実用産業情報	ニューマチック
PHARM TECH JAPAN	じほう
食品工場長	日本食糧新聞社
粉体工学会会誌	粉体工学会
粉体技術	日本粉体工業技術協会
化学工業日報	化学工業日報社
日刊工業新聞	日刊工業新聞社

5. 検索サイトでのリスティング広告

検索サイトで、リスティング広告（「Yahoo！プロモーション広告 スポンサーサーチ」、「Google 広告」）を実施。
粉体機器、技術に関するキーワードおよび出展企業名で検索した際に表示されるリスティング広告を実施した。

掲載期間：2023年9月10日～10月10日
表示回数：81,514回
クリック数：5,982回

《掲載イメージ》

6. Google イメージ広告（ディスプレイネットワーク広告）

本展に沿った、オーディエンス設定やターゲット設定をした
ディスプレイネットワーク広告を実施。

ブラウザを利用されているユーザ特性を AI が判定して、
ユーザごとに有効な広告を自動表示させる広告を行った。

掲載期間：2023年9月10日～10月10日
表示回数：460,326回
クリック数：4,530回



7. 特別協賛・協賛団体への協力依頼

特別協賛 3 社・団体、および協賛 54 団体に対し、下記のような PR 協力を依頼した。

- ・ホームページ上での バナー広告の掲載
- ・機関紙・会報、メールマガジンなどへの 開催記事掲載
- ・ポスターの掲示
- ・会員への招待状の送付

8. プレスリリースの発行

また、広報支援・プレスリリース配信サービス @Press に委託し、ニュースサイト・新聞・雑誌などのメディア関係者に対し、
本展示会のプレスリリースを配信した。

配信日：9月27日／10月4日

記事が掲載された主な媒体

@nifty ビジネス	(ニフティ)	PC Watch	(インプレス)
Barclay Global BIZ	(パークレイグローバルコンサルティング&インターネット)	PORTALFIELD News	(PORTALFIELD)
BIGLOBE ニュース	(ビッグロブ)	SANSPO.COM	(産経新聞社)
Biz-Nova	(日刊工業新聞)	SEOTOOLS	(プラストホールディングス)
bizocan	(トライベック)	StartHome	(キングソフト)
excite.ニュース	(エキサイト)	zakzak	(夕刊フジ)
Infoseek ニュース	(楽天)	クイックオーダー	(アドキット)
Mapion ニュース	(ONE COMPATH)	とれまがニュース	(サイトスコープ)
NEWS Collect	(ノアドット)	ビズハック！	(ディレンマ)
NEWSCAST	(ソーシャルワイヤー)	財經新聞	(財經新聞社)
NewsPicks	(ユーザベース)	徳島新聞 Web	(徳島新聞)
Newsweek	(Newsweek)		

9. インターネットホームページによる案内

展示会ホームページを作成し、展示会の詳細情報（出展社一覧、併催行事プログラム、会場アクセスなど）を掲載（アドレス <https://www.appie.or.jp> <https://www.powtex.com/osaka/>）

10. メールニュースの配信

過去来場者および事前登録申込者に対し、メールニュースを配信し来場を促進した。あわせて、日本粉体工業技術協会が発信するメールマガジン “APPIE メールマガ”でも、会期まで数回にわたり展示会情報を掲載した。

また、展示会メールニュースには、出展社製品・技術紹介の掲載を行い、21 社が利用した。

メール配信実施は下記のとおり

APPIE メールマガ

7月 13日（木）	様々なイベントを開催
8月 17日（木）	未来をつくるPX（Powder-technology Transformation）Jをテーマに開催！
8月 31日（木）	APPIE 産学官連携フェア 2023、併催イベント、PX ステーションなど申込開始！！
9月 19日（火）	事前登録、併催イベント、APPIE 産学官連携フェア申込受付中！
10月 19日（木）	オンライン展継続開催中！（11月10日17時まで）

展示会メールニュース

8月 23日（水）	出展企業を公開しました！
9月 5日（火）	来場事前登録を開始しました
9月 7日（木）	併催イベントの事前予約受付を開始しました
9月 13日（水）	新企画 PX ステーションで様々なイベントを開催
9月 25日（月）	オンライン展 まもなく開催、事前登録受付中
9月 27日（水）	オンライン展 本日開幕！
10月 3日（火）	リアル展 来週開幕！オンライン展 開催中
10月 10日（火）	リアル展示会 いよいよ明日開幕！
10月11日～13日	会期中 開催状況
10月 18日（水）	オンライン展 アフター版を準備中！
10月 23日（月）	オンライン展 アフター版公開！
10月 27日（金）	主催者セミナー & PX ステーション オンデマンド配信
11月 2日（木）	主催者セミナー オンデマンド配信
11月 6日（月）	オンライン展は今週金曜日まで

主催者－一般社団法人日本粉体工業技術協会コーナー

1. 協会活動案内

協会の事業方針、活動方針の紹介。

協会誌 “粉体技術”の紹介をはじめ、各種資料の配布を行った。

2. 21 分科会ポスター展示

日本粉体工業技術協会の 21 分科会が、活動報告およびロードマップのポスター展示を行った。

粉体ハンドリング分科会／粉砕分科会／分級ふるい分け分科会／乾燥分科会／集じん分科会

／混合・成形分科会／造粒分科会／計装測定分科会／湿式プロセス分科会／輸送分科会

／クリーン化分科会／環境エネルギー・流動化分科会／晶析分科会／微粒子ナノテクノロジー分科会

／電池製造技術分科会／リサイクル技術分科会／食品粉体技術分科会

／粒子加工技術分科会／粉体シミュレーション技術利用分科会／粒子積層技術分科会

／バイオ粒子プロセス分科会

3. 協会誌“粉体技術”の紹介

一般社団法人日本粉体工業技術協会が編集・発行する粉体産業に係わる方々のための総合情報誌 “粉体技術”の紹介を行った。

4. 来場者に、「粉体技術総覧 2022/2023」を先着で配布した。



出展社一覧

社名は、2023年10月13日現在。
*印は 2023年10月13日現在の一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員を示す

(株) アーステクニカ *	5-E07	(株) 喜多村 *	4-J03
アイシン産業 (株) *	4-M06	協和ステンレス (株) *	5-O07
愛知電機 (株) *	4-X08	(株) 金星	4-L01
赤武エンジニアリング (株) *	5-B07	クリーンエア・スカンジナビア (株) *	4-J06
(株) アコー *	4-M12	(株) 栗本鐵工所 *	5-K04
アシザワ・ファインテック (株) *	5-L07	ケイ・エイチ工業 (株)	4-U12
(株) アドバンテスト	4-C03	KK MAGNET (株)	4-A02
アマノ (株) *	4-H12	(株) 工業通信 *	4-C10
(株) アントンパール・ジャパン *	5-D12	(株) 高純度化学研究所	5-O05
(株) 石田製作所/泰盛貿易 (株)	4-P03	(株) 興和工業所 *	5-E03
伊勢久 (株) *	4-A06	(株) コーレンス	4-H06
ヴァーダー・サイエンティフィック (株) *	4-I06	児玉帆布工業 (株) *	5-E01
(株) ウイセラ	4-B07	(株) サーフテクノロジー	4-Q12
ウインクレル (株) /コルシュ/メデルファーム *	4-T08	佐竹マルチミクス (株) *	4-A08
エア・ウォーターNV (株)	5-F10	サマック (株) *	4-D06
(株) エイ・エム・シイ	4-D07	三庄インダストリー (株) *	4-W03
AGC イスアイテック (株)	4-K03	三洋貿易 (株) *	4-E03
ATEX 爆発防護 (株) *	5-N09	三立機器 (株)	5-F01
(株) SD 科学	4-B04	(株) JMC	4-E12
エステック (株) *	5-H12	ジェイピーネクスト (株) *	5-A02
(株) 荏原製作所	4-N03	(株) 品川工業所 *	4-J01
エフ・アイ・ティー・パシフィック (株)	4-B06	ジャパンマシナリー (株) *	4-N04
エムテック化学 (株)	4-V04	ジューザパウダーパック (株)	4-E01
大川原化工機 (株) *	5-K02	(株) 常光	5-C10
(株) 大川原製作所 *	5-M04	昭和鋼機 (株)	5-E10
オーメータテクノ	4-B03	シンフォニアテクノロジー (株) *	4-Q04
(株) オプトニクス精密	4-V01	菅原精機 (株) *	4-J04
(株) 化学工業日報社	4-M10	(株) スギノマシン *	5-O03
(株) 兼蔵 / (株) 静岡プラント *	5-I12	杉山重工 (株) *	4-G08
(株) 環境衛生研究所 *	4-G12	スペクトリス (株) マルバーン・パナリティカル事業部 *	4-E05
(株) 菊水製作所 *	5-A07	住友重機械ファインテック (株) *	4-E09

(株) セイシン企業 *	5-I02
ソルバーク・インターナショナル・ジャパン (株)	4-A07
大平洋機工 (株) *	4-H05
タイヨーインタナショナル (株)	5-B12
高砂工業 (株) *	5-G12
高山リード (株)	5-C01
(株) タテックス	5-B10
(株) タナベ *	4-D01
(株) ダルトン *	5-H07
中工精機 (株) *	4-K04
ツカサ工業 (株) *	4-O08
月島機械 (株) *	5-B04
(株) 椿本バルクシステム *	4-O06
DKSH マーケットエクспанションサービスジャパン(株)	4-R07
東京アトマイザー製造 (株) *	4-X03
東京スクリーン (株) / 筒井理化学器械 (株) *	4-G01
東光技研工業 (株)	4-G05
東拓工業 (株)	5-O01
東洋ハイテック (株) *	4-J08
東洋ハイテック (株) リユース事業部 *	4-L12
東和制電工業 (株) *	4-V03
(株) 徳寿工作所 *	4-H03
(株) トヨックス *	4-L09
中井機械工業 (株)	4-S01
(株) 永瀬スクリーン印刷研究所	4-S03
(株) 奈良機械製作所 / 奈良機械販売 (株) *	5-I07
日華化成 (有) *	4-C08
日刊工業新聞社 *	4-A10
日清エンジニアリング (株) *	5-H03
／ (株) NBC メッシュテック	
日新化成 (株)	4-N01
日東金属工業 (株)	4-Q03
ニッポンエンジニアリング (株) *	4-N08
日本エアロゾル学会	4-Z05

日本エリーズマグネチックス (株) *	4-D08
日本興産 (株) *	5-E05
日本電計 (株)	4-C04
日本電子 (株)	4-R10
日本ニューマチック工業 (株) *	5-M02
日本フェンオール (株) *	4-T09
(株) 日本レーザー *	4-S12
(株) ニューマチック	5-B01
(株) ノビテック	4-B05
(株) パウレック *	4-O04
ハカルプラス (株) *	5-L09
BS&B セイフティ・システムズ (株) *	5-I10
稗田化学工業 (株)	4-G06
(株) プリス *	4-G07
フリッシュ・ジャパン (株)	5-O06
(株) フルヤ金属 *	4-Q10
(株) 粉研パウテックス *	4-L08
(一社) 粉体工学会	4-Z06
ベックマン・コールター (株) *	5-F12
堀富商工 (株)	4-O01
マイクロトラック・ベル (株) *	4-I07
(株) マウンテック *	4-P01
(株) 前川工業所 *	4-B01
榎野産業 (株)	
／ (株) 翔和 *	5-K07
／ 日東機器ファインテック (株)	
(株) マグネテックジャパン	4-T01
マジエリカ・ジャパン (株) *	4-A05
増幸産業 (株)	5-H01
(株) マツシマメジャテック *	5-M08
(株) マツボー / フロイント・ターボ (株) *	5-L02
丸祥電器 (株)	4-O03
丸文 (株)	4-R01
三菱化工機 (株) *	4-U06
(株) ムラコシ	4-B12

メカニカルコンセプトジャパン（株）	5-C03
メスナージャパン（株）	5-B03
（株）ヤナギヤ	5-A10
山崎金属産業（株）	4-Q08
ユーグローブ（株） *	4-R06
ユーシー・ジャパン（株） *	4-F01
（株）ユニックス *	5-N07
ユニパルス（株）	5-J10
横河電機（株）	4-A04
吉田機械興業（株）	4-B08
（株）リガク *	5-M07
リックス（株）	4-B09
（株）レイケン *	4-U07
Anhui Yuanchen Environmental Protection Science and Technology Co.,Ltd	5-O09
HUNAN KINGCERA ENGINEERING CO.,LTD	4-E04
IPB -International Processing Trade Fair Powder, Solids and Fluids	4-D12
KOREA CHEM	4-D10
広東鑫信智能裝備有限公司－模具・機械事業部	4-X02
無錫邦鑫偉業工業技術有限公司	4-A09

未来材料・粉体シミュレーションゾーン

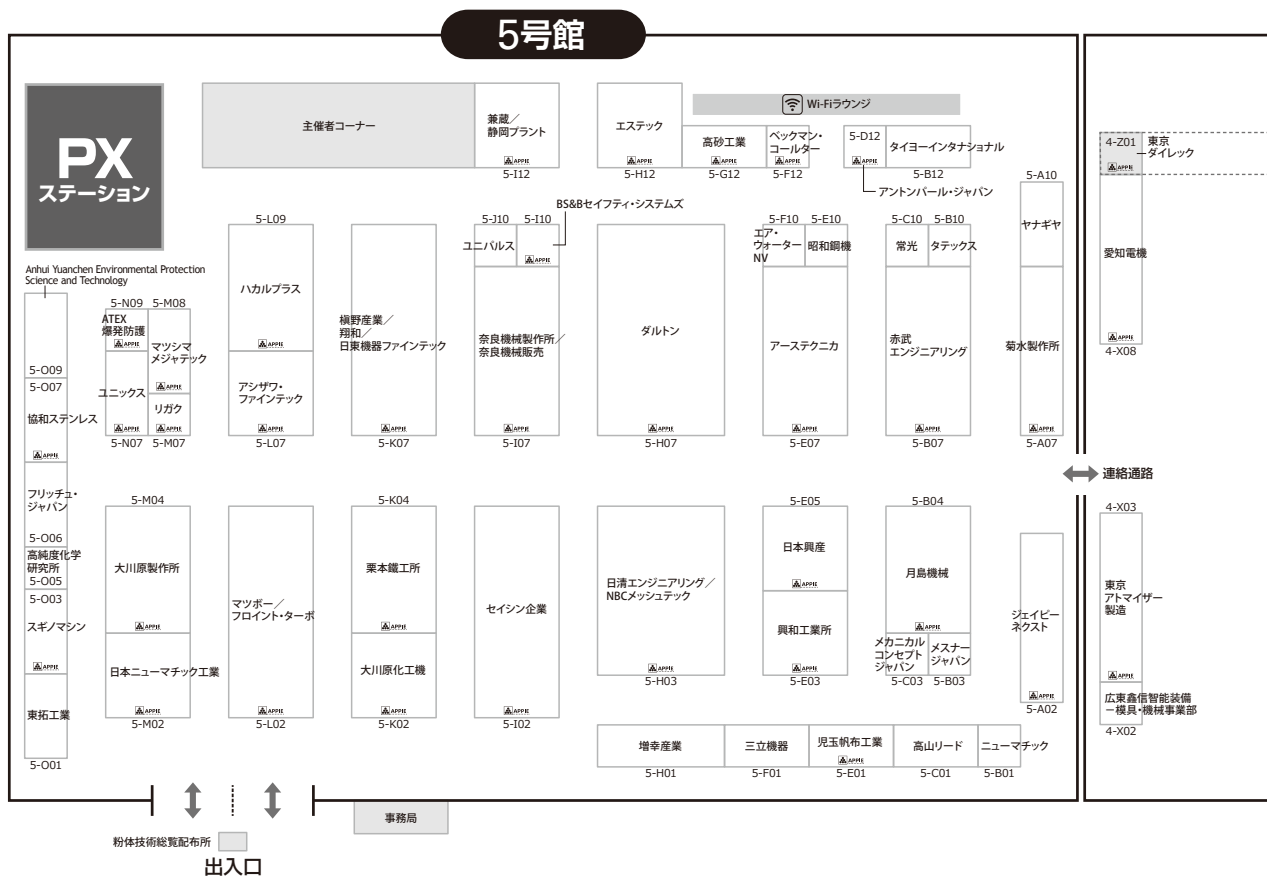
【未来材料】

（株）NBC メッシュテック *	4-Z03
東京ダイレック（株） *	4-Z01
（株）ナガオシステム	4-Z04
日清エンジニアリング（株） *	4-Z02

【粉体シミュレーション】

（株）IDAJ *	4-Z07
（株）インサイト *	4-Z14
（株）構造計画研究所 *	4-Z15
サイバネットシステム（株） *	4-Z16
シーメンス（株）	4-Z08
（株）テラバイト	4-Z13
BLUE TAG（株）	4-Z12
プロメテック・ソフトウェア（株） *	4-Z09
横浜国立大学	4-Z11
ライフィクスアナリティカル（株）	4-Z10

会場図



4-Z01 東京ダイレック	4-Z07 IDAJ	4-Z13 テラバイト
4-Z02 日清エンジニアリング	4-Z08 シーメンス	4-Z14 インサイト
4-Z03 NBCメッシュテック	4-Z09 プロメテック・ソフトウェア	4-Z15 構造計画研究所
4-Z04 ナガオシステム	4-Z10 ライフイクスアナリティカル	4-Z16 サイバネットシステム
4-Z05 日本エアロソル学会	4-Z11 横浜国立大学	
4-Z06 粉体工学会	4-Z12 BLUE TAG	

4号館



大阪粉体工業展委員会名簿

役名	氏名	所属機関・部署・役職	
委員長	三宅 康雄	ハカルプラス株式会社	代表取締役社長
副委員長	池田 憲俊	株式会社マツシマ メジャテック	代表取締役社長
副委員長	加藤 康弘	ツカサ工業株式会社	代表取締役社長
委員	石関 孝之	株式会社セイシン企業	西日本事業部 大阪支店 大阪受託営業課 係長
委員	乾 和也	日清エンジニアリング株式会社	営業部 大阪営業所長
委員	今尾 勝	株式会社椿本バルクシステム	東京営業部
委員	貝島 健太	東洋ハイテック株式会社	営業本部 大阪営業部 1 グループ グループリーダー
委員	門田 和紀	大阪医科薬科大学	製剤設計学研究室 准教授
委員	後藤 邦彰	岡山大学学術研究院	環境生命自然科学学域 応用化学講座 教授
委員	佐藤根 大士	兵庫県立大学	大学院工学研究科化学工学専攻 准教授
委員	塩崎 修司	株式会社栗本鐵工所	機械システム事業部 事業部長付
委員	中山 秀一	株式会社日刊工業新聞社	西日本支社 業務局業務部長 兼 クロスメディア部長
委員	中山 拓也	株式会社大川原製作所	大阪営業部長 兼 大阪営業所長
委員	延近 尚子	協和ステンレス株式会社	代表取締役
委員	原 喜宣	株式会社ダルトン	上席執行役員 粉体機械事業部 事業部長
委員	前田 孝善	一般社団法人日本粉体工業技術協会	専務理事 兼 事務局長
委員	槇野 利光	槇野産業株式会社	代表取締役会長
委員	槇野 雄平	槇野産業株式会社	代表取締役社長
委員	増島 高昭	赤武エンジニアリング株式会社	本社営業部 部長
委員	松尾 安朗	株式会社マツボー	西日本支社 大阪一部 第一グループ長
委員	三宅 康太	ハカルプラス株式会社	経営企画室 専務取締役
委員	山本 浩充	愛知学院大学	薬学部 製剤学講座 教授
事務局	浦 祐一郎	一般社団法人日本粉体工業技術協会	総務課 総務係

会場運営委員・ワーキンググループ委員

役名	氏名	所属機関・部署・役職	
会場運営主査	池田 憲俊	株式会社マツシメジャテック	代表取締役社長
会場運営副主査	貝島 健太	東洋ハイテック株式会社	営業本部 大阪営業部 1 グループ グループリーダー
会場運営 WG 委員	青谷 勝	株式会社椿本バルクシステム	技術管理部 部長
会場運営 WG 委員	乾 和也	日清エンジニアリング株式会社	営業部 大阪営業所長
会場運営 WG 委員	塩崎 修司	株式会社栗本鐵工所	機械システム事業部 事業部長付
会場運営 WG 委員	谷村 英明	ツカサ工業株式会社	営業技術部プラント販売課 主幹
会場運営 WG 委員	角田 竜一	株式会社大川原製作所	大阪営業部 大阪営業課
会場運営 WG 委員	成田 佳史	株式会社ダルトン	粉体機械事業部 営業統括部 西日本営業部 一課 課長
会場運営 WG 委員	延近 尚子	協和ステンレス株式会社	代表取締役
会場運営 WG 委員	三宅 康太	ハカルプラス株式会社	経営企画室 専務取締役
会場運営 WG 委員	松尾 耕作	株式会社マツシメジャテック	大阪営業所 所長
会場運営 WG 委員	松尾 安朗	株式会社マツポー	西日本支社 大阪一部 第一グループ長
会場運営 WG 委員	溝 隆志	株式会社セイシン企業	カスタマーサポート 係長
会場運営 WG 委員	渡邊 亮太	赤武エンジニアリング株式会社	営業部

次回開催予定

POWTEX[®] 2025

国際粉体工業展大阪2025

会期 : 2025 年 10 月 15 日（水）～17 日（金）

会場 : インテックス大阪（南港）

主催 : 一般社団法人日本粉体工業技術協会

●問い合わせ先 : 一般社団法人日本粉体工業技術協会

<https://www.appie.or.jp>

Tel. 075-354-3581 Fax. 075-352-8530

■主催者

一般社団法人日本粉体工業技術協会

〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町 181 第 5 キョートビル 7 階

Tel. 075-354-3581 Fax. 075-352-8530

■展示会事務局

(株)シー・エヌ・ティ

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3-4F

Tel.03-5297-8855 Fax.03-5294-0909 info2023@powtex.com